



2019年9月1日発行
1916年5月1日創刊
発行 / 小川 健一郎
編集 / 大阪 YMCA 広報室
〒550-0001
大阪市西区土佐堀 1-5-6
Tel 06-6441-0894
Fax 06-6445-0297
URL: <http://www.osakaymca.or.jp>

YMCA 大阪青年

9

会長就任にあたって

自分の人生をどのように生きるのか、何をして誰と生きるのか、思い悩んでいた大学院生の頃、当時、早稲田教会の牧師をされていた上林順一郎さんの言葉に、自分の中にある大切な価値と方向性を引きだされました。新約聖書(口語訳):コリント人への第一の手紙(9章22節)にある「弱い人には弱者になった。弱い人を得るためである。すべての人に対しては、すべての人のようになった。」を引いて、その他の聖書箇所にも何度も出てくる「なる」「なっていく」という言葉が、ギリシャ語の「ギノマイ」という語からきていること、それは「成りあがっていく」「名を成していく」といった意味ではなく、反対に「自分を失う」さらには「失われている人々」と共にあろうとする、という低さへと向かう歩みのことだと解き明かされていました(上林順一郎『なろうとして、なれない時一聖書のことばと向いて』現代教養文庫、1989年)。

それは、子どもの頃からYMCAの人やプログラムを通して育んでもらった自分の人生観、世界観であること、YMCA運動に連なるということは、そのような自分自身との、そして神さまとの約束であることへの大切な気づきでした。同時に、この社会の中でYMCAが約束したことが何であるかを考えるきっかけにもなりました。

いま、大阪YMCAの会長の役割を引き継ぐものとして、前任の中川善博さんをはじめ、これまでのYMCAを支えたすべての人たちがそうであったように、それが自らが何かをなすための役割ではなく、神の前に自分を明け渡し、共にあろうとする歩みに加わるものでありたいと希います。いま、私たちがYMCAのブランドスローガンにしている「みつかる。つながる。よくなっていく。」という言葉のほんとうの意味を確かめ合い、お互いの顔を見て言葉を交わしながら、それぞれの「なろうとする」道のりをごいっしょに歩いていきませんか。



いわさか に き
大阪YMCA 会長 岩坂 二規

1968年生まれ。ワールドキャンプなどユースの頃からYMCAの活動に参加。1987年、大阪YMCAへ入会。1994年～2009年、大阪YMCA国際専門学校勤務。2013年～公益財団法人大阪YMCA、学校法人大阪YMCAの理事・評議員を歴任。関西学院大学教育学部准教授。

公告

大阪キリスト教青年会(大阪YMCA) 会長 いわさか に き 岩坂 二規
同 副会長 はせがわ よういち 長谷川 洋一
2019年9月1日就任

2019年度 理事長協議会にて「大阪YMCA会長」と「大阪YMCA副会長」が選任されましたので、お知らせいたします。

■大阪YMCAの使命

大阪YMCAは、聖書に示されたイエス・キリストの愛と奉仕の生き方に学び、YMCAの世界的な運動に連なり、希望を持って、共に生きる社会の実現をめざします。

- ボランティア精神をはぐくみ、互いに協力し、明るくあたたかい地域社会の形成に努めます。
- すべての世代の人びとが、出会いと生きがいを見いだすための、生涯にわたる気づきと学びの活動を展開します。

- 未来を築く力強い子どもたちを、家庭、地域社会と共に育てます。
- 生命を尊重する心を養い、自然と人間が調和する働きをすすめます。
- 世界の人びとと力を合わせ、環境、人権、貧困の課題に取り組み平和で公正な世界をめざします。

JCCNC日米親善中学生バスケットボール交流



たじり たくに
グローバル事業推進室 室長 **田尻 忠邦**

アメリカのサンフランシスコで活動する日系人団体であるJCCNC(北カリフォルニア日本文化コミュニティセンター)と大阪YMCAの交流25周年を記念する日米親善中学生バスケットボール交流が、7月25日(木)～31日(水)まで大阪、神戸両YMCAで開催されました。大阪YMCAが指定管理者である紀泉わいわい村での宿泊、大阪市ジュニアバスケット連盟や大阪市立中学校教職員の皆様のご協力によるバスケットボール交流、大阪市立日本橋中学校生徒会が主催するディープオオサカツァー、ホストファミリー交流など、充実した1週間を過ごしました。

JCCNCとの交流は、1994年にクリスティ・ヤマグチ氏(フィギュアスケート選手。アルバールビルオリンピック女子シングル金メダリスト)が



親善大使として来阪したことがきっかけで始まり、翌1995年に阪神淡路大震災が発生した際には、大阪YMCAを通じて神戸YMCAに多額の寄附や、心のケアの講習などをしていただきました。その後1997年から若者のバスケットボールを通じた交流を開始し、2009年まで来日・訪米の交流が続きました。2011年に起こった東日本大震災の際にも多額の寄附をいただき、毎年被災者家族を招待する心のケアキャンプのスポンサーをしていただき、今日に至っています。

今回の親善交流プログラムでは、過去の参加メンバーが運営側として携わるなど、25年の年月を感じ、また未来につながるものとなりました。

ホストファミリーよりメッセージ

なかやま とし お
大阪市立大宮中学校 教員 **中山 寿男**

2003年、バスケットボール大阪女子チームのコーチとして、来日した親善チームと初めて交流しました。翌2004年には大阪男子チームのコーチとしてサンフランシスコへ。この国際交流プログラムに関わらせていただいたことは、英語教員である私にとってはかけがえのない経験となりました。

そしてこの度、微力ながらも恩返しをさせていただこうと、2泊3日のホームステイの受け入れをしました。7月30日(火)は、午前中はわが家の娘のミニバスケットボールの練習に参加し、午後からは天保山へ。そし

て夕方からは家族と一緒にたこ焼きを作り、花火を楽しみました。わが家の小学生の子どもたちにとっては、英語でのコミュニケーションは難しく、かなり緊張していました。しかし、ゲストのケンシンくんは私たちの家族にとけ込もうと頑張ってくれていました。ホストファミリーとして不安ばかりでしたが、ケンシンくんのおかげで、無事役目を果たすことができました。

素敵なSHINZENファミリーと出会い、太平洋がせまくなったと実感した国際交流でした。



台湾実践大学来日 介護予防研修



しげのぶ なおと
YMCA総合研究所 副所長 **重信 直人**

6月22日(土)～7月3日(水)、台湾台北市にある実践大学の家庭研究および児童発達学系の教員・学生15名が、大阪YMCAで集中研修を行いました。この研修は、2017年に台湾中央政府が介護予防プログラムモデルと定めた、「大阪YMCA介護予防プログラム」の取り組みを学ぶことを目的としています。研修では、フレイル(虚弱)を予防することの意義とポイントを、運動機能、口腔機能、認知機能、社会性からなる理論編と改善のための指導法等の実技編、また、身体障がい者、視覚障がい者への支援の具体的方法等を通して学びました。高齢者総合施設であるYMCAサンホームでのデイサービス利用者との交流や、日本の高齢者の健康づくり活動で人気があるパークゴルフを日本のシニアの方と共にプレイして体験交流を持ち、ATCエイジレスセンター(総合福祉展示施設)も見学しました。最終日の研修発表会では、エビデンス(科学的根拠)に基づく介護予防プログラムをグループに分かれて学生が発表し、学びを共有しました。

現在、東アジアの国々では高齢化の課題を抱えています。台湾では若者がそのことに向き合って学びを深めていることに感銘を受けるとともに、国内においてもさらに取り組みを前進しなければならないことを強く感じる機会ともなりました。



日本シニアとのパークゴルフ体験交流

親子とYMCAが知り合う機会 ～子育て支援ひろば「オリーブの木」～



ますだ きよこ
南YMCAウエルネスセンター スタッフ **増田 起世子**

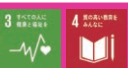
クリスマス献金プログラムである子育て支援ひろば「オリーブの木」を、6月20日(木)、ウエルネスセンター、英語幼児園、サポートキッズの協働で南YMCAにて開催し、35組の親子の参加がありました。幼児園の先生による英語の手遊び、体育器具を使ったサーキット、あじさいの壁面製作、おもちゃ遊びのコーナーに加え、資生堂ジャパン近畿支社様の協賛によるお肌のお悩み相談など、たくさんのコーナーを楽しんでいただきました。



「今日、ここで初めて歩いたんです。」という赤ちゃん連れのお母さんのお話に共に喜んだり、YMCAのプログラムに関する熱心な質問を受けたりと、お互いを知る機会にもなりました。

いろいろな分野のスタッフが関り、たくさんの方がつながり、近くにあって良かったと思っていただける場所になるよう、また、何を必要とされているのか参加される方々の声に耳を傾けながら、これからも「オリーブの木」プログラムを続けてまいります。次回は9月26日(木)です。皆さま、どうぞお越しください。

発達障がい支援セミナー開催



たかだち みつこ
YMCA総合教育センター スタッフ **高遠 光子**

7月30日(火)、大阪YMCA会館にて発達障がい支援セミナー(総合教育センター主催)を開催しました。当センターでは、発達に課題を抱える子どもへの支援を考えるセミナーを年2回行っており、30回目となる今回は、梅花女子大学心理こども学部教授の伊丹昌一先生をお招きし、「感情のコントロールを支える～つまずきへの気づきと対応～」というテーマで行いました。当初の定員をはるかに超える約200名の申し込みがあり、教員や支援者、保護者にとって非常に関心の高いテーマであることが分かりました。

子どもは本来、感情のコントロールが未熟なものです。そんな子どもに対して、大人は先に見本を見せていく、いけないことは毅然と伝え、子どもが言いたいことを適切に言う練習をさせる、一緒にいて安心できる存在になる等、キレやすい子どもへの関わり方を教わりました。あわせて、まずは私たち大人の感情のコントロールが基本である

ことも確認しました。「こうあるべき」というかたくなな考え方を変える、正しい注意の仕方のお話は、自分自身を振り返る機会になりました。「子どもの明るい未来を信じて、今をしっかり受け止め支持していこう」と、気持ちを新たにできたセミナーでした。



食育コラム vol.61



はしもと
YMCAとさほり保育園 スタッフ **橋本 ゆか**

YMCAとさほり保育園の子どもたちは、普段から給食をモリモリ食べています。野菜が苦手な子ども、好きな子ども、もっと野菜に親しみを持ってもらいたいと思い、食育月間でもある6月に、4歳児クラスの子どもたちに野菜についてのお話をしました。

水を張った水槽に色々な野菜を入れて、浮かぶか沈むか、みんなで予想しました。子どもたちも野菜に触れることで、とても楽しんでいました。そのあとは、手作りの畑パネルに野菜カードを貼って、それぞれの野菜が土の中か、土より上のどちらで育つのかを一緒に考えました。そして、野菜は大きく2つのグループに分けることができ、「土の中で育つ野菜→水に沈む」、「土より上で育つ野菜→水に浮く」ということもみんなで知り得ることができました。(ただし、例外もあります。)

こういった取り組みをすることで、子どもたちが野菜に関心を持ち、少しでもおいしく食べてくれるように、今後も工夫して様々な活動をしていきたいと思っています。



大阪YMCA大会ご案内

●日時：2019年11月23日(土・祝)

●場所：大阪YMCA会館(土佐堀)

◎10:00~12:00(予定)

Yアクターフォーラム

「大阪YMCA×SDGs」をテーマに、大阪YMCAの各事業がSDGsにどのように関わっているか、またこれからどのように関わっていくべきか、実践報告や発表を通して学びます。

◎13:00~15:00(予定)

Yボランティアの集い

永年継続者表彰式、奨学金授与式、事業報告など、大阪YMCAに関わる様々なボランティアが集います。

大阪YMCA早天祈祷会

YMCAを愛する人びとによって共に祈る時(毎月第3金曜日予定)が持たれています。YMCAのさまざまな場で活動されている方々にお話をいただき、人生の歩みを分かちあう恵みの時としています。

■第317回 日時...2019年9月20日(金) 7:30~8:30

証し...川岸 清さん
(学校法人大阪YMCA 理事)

場所...大阪YMCA会館 10階 チャペル

問合せ...大阪YMCA 統括本部 総務

TEL:06-6441-0894

E-mail:info@osakaymca.org

会員・賛助会員としてのご協力に 感謝申し上げます。

2019年7月度報告・敬称略

【新規会員】

大島 澤
岡田 瞳
越智 絵美
境 孝司
菅原 萌子
杉村 晃治
中川 愛咲乃
平林 唯悠
藤原 瑠依
吉川 亜希
和田 恵理子

【継続会員】

秋山 健二
荒賀 めぐみ
東里 英実
和田 和子
池田 聡美
池田 雪子
石井 種男
石川 慶子
石倉 篤
石野 小菜都
伊谷 愛美
伊藤 鉄矢
井上 巖
井上 加奈
井上 紀子
井上 史子
猪之間 冴香
今井 裕
上村 五月
鶴川 まり子
内山 雅文
卯津羅 陽子
宇土 有香里
宇宅 充洋
榎本 房代
江見 淑子
惠美奈 博光
大谷 勝彦
大塚 由実

大坪 梨木
大西 可奈子
大西 晴日
大橋 昌美
大屋 智子
大藪 暢子
岡本 泰宏
岡山 牧人
小川 健一郎
尾北 昇
奥田 時夫
小島 英恵
小原 早代里
貝 容子
鍛冶田 千文
片山 聡子
香留 伸太郎
金野 摩耶
川島 洋一
菅田 斉
岸下 幸美
北澤 圭太郎
北野 瑞季
切通 菜摘
葛島 経生
國津 香織
神前 順次
高鶴 佐智子
小島 宏樹
小西 雄希
小林 直樹
小林 美咲
小山 陽子
齋藤 郁恵
齋藤 薫
坂井 祐菜
阪田 晃希
佐古 至弘
佐藤 政樹
澤飯 亜由美
四方 陽子
重信 直人
島原 柚紀

下村 崇史
正野 忠之
秦 佳祐
末岡 祥弘
杉原 育夫
杉村 徹
杉山 聡子
鈴木 厚子
鈴木 良洋
隅田 薫
隅田 美穂
妹尾 直子
平良 勇人
高木 麻友
高田 いずみ
高橋 京子
瀧中 慎介
武田 文男
武田 龍一
竹中 豊明
立山 英展
田中 真奈美
谷川 美世波
田端 桐子
田宮 芳光
堂本 隆子
徳永 渚
戸張 千瑠
富澤 航太郎
豊崎 裕史
中井 琴子
中井 則子
長尾 聡
中谷 惠人
仲原 成岳
中村 逸美
中村 美紀
並木 聡子
奈良 有希子
西林 美紗生
西村 麻衣
新田 展子
野上 侑子

野口 賢太郎
野田 寿加子
野間 のぞみ
芳賀 義昭
橋本 啓
橋本 恵典
長谷部 一義
畑 ひろこ
浜 龍馬
濱添 吉生
浜野 昌保
林 貴子
東浦 巧
東小野 大
藤岡 宏樹
藤澤 信吾
伏見 祐子
藤原 未帆
船戸 輝久
古家 淳
裴 丁葉
細川 直子
堀 武志
本間 裕加里
前田 薫
榎井 智之
増田 起世子
松浦 恵子
松尾 圭悟
松尾 朋巳
松下 那菜
松本 好史
丸尾 欽造

【新規賛助会員】
株式会社ウチダシステムズ大阪支社

【継続賛助会員】
梅津公認会計士事務所
大阪シティ信用金庫
積水ハウス株式会社
忠岡税務会計事務所
株式会社フジワードシステム
株式会社マンダム
リコージャパン株式会社

皆吉 美佳
箕浦 史郎
美濃出 咲子
三宅 玲子
宮西 知華
宮原 学
宮本 茉奈
村上 渚
望月 強
守谷 久代
矢野 紗由里
矢野 成悟
山内 淳子
山口 恭平
山佐 亜津子
山崎 太詩
山田 弥子
山本 愛
山本 佳奈
山本 雅司
横川 伊津子
吉田 絵理
吉松 環
鷲見 ちひろ
和田 榮理

秋山 健二
池田 聡美
石井 種男
伊藤 京子
井上 巖
今井 利子
今西 博章・綾衣
岩井 錠治郎
岩下 寛子
William Miller
上村 直美
内山 雅文
榎本 房代
江見 淑子
惠美奈 博光
惠美奈 富紀子
遠藤 通寛
老邑 敬子
大江 憲二
大川 寧々
大岸 弘子
大阪ワイズメンズクラブ
大阪サウスワイズメンズクラブ
大阪高槻ワイズメンズクラブ
大津 良枝
大橋 昌美
大東 義史
大村 肇
大屋 智子
小川 明彦
小川 健一郎
尾北 昇
貝 容子
掛谷 太郎
粕谷 和彦
片山 聡子

蒲田 泰宏
川口 萬知子
河内 勇人
川端 康彦
菅 まどか
菊地 孝
菊永 純子
清原 久和
切通 菜摘
葛島 経生
國友 朝子
桑原 頼子
小池 晃
神前 順次
齊藤 薫
笹山 公男
佐藤 裕幸
四方 陽子
重信 直人
島田 榮一
島田 豊秀
島原 柚紀
清水 汎
新保 貴子
未岡 祥弘
杉浦 眞喜子
杉村 めぐみ
鈴木 厚子
鈴木 えみ
鈴木 良洋
Steven S. Cornwell
隅田 薫
高達 光子
高松 葉子
瀧口 紗緒理
武井 和子

立山 英展
谷川 雅則
田端 桐子
寺岡 博也
豊崎 裕史
虎谷 知彦
中島 茜
仲原 成岳
中村 逸美
中村 隆幸
並木 聡子
西井 正道
西村 麻衣
新田 展子
野田 将弘
橋本 健
橋本 恵典
畑 ひろこ
濱上 弘
浜野 昌保
東 来香
久岡 美弘
樋上 恵一
藤井 英世
藤井 弥生
藤澤 信吾
藤好 基子
藤原 本代
何 早林
前田 薫
前原 ゆき子
松岡 慶一
松坂 佳江
松下 那菜
松野 時彦
松本 武彦

松本 三枝子
Madeline Horan
三浦 直之
皆吉 美佳
美濃出 咲子
三本 香
宮本 修司
宮本 茉奈
矢島 律子
山内 淳子
山佐 亜津子
山崎 憲
山手 康司
吉岡 香代子
吉田 清三
吉田 全孝
吉田 由美
和田 早苗

2019年7月度報告・敬称略

ユースリーダー安全支援金へのご協力に 感謝申し上げます。

大阪YMCAのホームページで
その他の情報をご覧ください。

